

※ 本リリースは国土交通記者会・交通運輸記者会に配布しております。

平成 28 年 12 月 9 日

理事長 松山 良一

「ミシュラン・グリーンガイド 東北 WEB 版」公開

～東北の観光地・観光施設 31 ヶ所を新たに掲載！～

(概要)

- 日本政府観光局 (JNTO) が日本ミシュランタイヤ株式会社と連携し、「ミシュラン・グリーンガイド 東北 WEB 版」(仏語版・英語版) を公開しました。
- WEB 版の公開にあたっては、日本政府観光局 (JNTO) がミシュラン・グリーンガイドのフランス人編集者を東北地方に招請し、各自治体・観光協会等の協力を得て、ガイドブック未掲載の観光地・観光施設を取材しました。
- 新たに角館、会津若松などが追加掲載され、そのうち、「角館武家屋敷通り」、「山寺 (立石寺)」などが二つ星 (★★)、陸前高田の「奇跡の一本松」などが一つ星 (★) として紹介されています。

* 新掲載地に関しては、別添の掲載地リストをご覧ください。

【ミシュラン・グリーンガイド 東北 WEB 版】

リンクアドレス

仏語 <http://voyages.michelin.fr/asia/japon/tohoku>

英語 <http://travelguide.michelin.com/asia/japan/tohoku>

☆掲載地は、旅行者へのお薦め度という観点で、ミシュラン・グリーンガイドの 9 つの評価基準に沿って、星なしから、「興味深い (★)」、「寄り道する価値がある (★★)」、「わざわざ旅行する価値がある (★★★)」に分類され決められています。



訪日外国人旅行者数は、2016 年 1 月～10 月で 2,000 万人を記録しました。フランス市場においても、10 月時点で 220,500 人と、昨年(2015)の年計 (214,228 人) を越え、過去最高を更新しています。東日本大震災のあった 2011 年は、対前年比マイナス 36.8%と減少しましたが、翌 2012 年には対前年比プラス 36.6%と回復し、近年フランスからの旅行者数は著しく増加しています。フランス人旅行者は、旅行形態としては個人旅行が多く、ゴールデンルート以外にも、日本各地の観光地・観光施設を訪れています。

今般公開された「ミシュラン・グリーンガイド東北 WEB 版」は、東北地方の伝統的な歴史的建造物や雄大な自然などの観光素材・最新情報を提供し、東北地方への誘客拡大に寄与するものと期待されます。JNTO としても、引き続き様々な地域の魅力を効果的にプロモーションすることにより、一層の地方誘客を図ってまいります。

本件に関するお問い合わせ先：
 海外プロモーション部 (佐野)
 TEL: 03-3216-1902





日本ミシュランタイヤ株式会社

PRESS RELEASE

2016年12月9日

日本ミシュランタイヤ**「ミシュラン・グリーンガイド東北WEB版」公開****陸前高田など東北の観光地、観光施設31箇所を新たに掲載！****角館武家屋敷通り、山寺（立石寺）などが二つ星（★★）****3箇所の三つ星（★★★）含む、合計73箇所の観光地・観光施設が掲載**

日本ミシュランタイヤ株式会社（東京都新宿区、代表取締役社長：ポール・ペリニオ）は、「ミシュラン・グリーンガイド東北WEB版」（英語版、仏語版）を12月8日より公開いたしました。

「ミシュラン・グリーンガイド東北WEB版」は、現在発行されている書籍「ミシュラン・グリーンガイド・ジャポン」改訂第4版（仏語）および「ミシュラン・グリーンガイド・ジャポン」改訂第4版（英語）に掲載されている東北のコンテンツに、新たに取材した観光地・観光施設を追加し、個別のWEBサイトとして公開するものです。

今回の公開にあたり、「ミシュラン・グリーンガイド・ジャポン」の編集者があらためて東北地方を取材し、結果として新たに合計31箇所の観光地および観光施設が掲載されました。新しく掲載された観光地および観光施設の一部は、書籍「ミシュラン・グリーンガイド・ジャポン」改訂第5版発行時に反映される予定です（発行日未定）。今回のWEBサイトには松島など3箇所の三つ星（★★★）を含む合計73箇所の観光地および観光施設が掲載されています。

今回の東北の取材を担当したミシュラン・グリーンガイドの編集者（フランス人）は、取材旅行の感想を次のように述べています。「東北は十分な時間をかけて周りたい、素晴らしい地域です。自然そのものの美しい景観、城、神社や寺院、古い武家屋敷通りといった数々の遺産、祭り、温泉など素晴らしい観光や体験をさせてくれます。旅行者は、昔ながらのまだ知られていない伝統的な日本と出会うことになるでしょう」

日本ミシュランタイヤ株式会社 代表取締役社長のポール・ペリニオは、次のように述べています。「近年日本を訪れる外国人観光客は飛躍的に増えており、それに伴って外国語で日本の魅力を伝えることの必要性も高まっていると思います。またインターネットを介してグローバルに発信し、そういった情報を手軽に入手できるようにすることの意義は言うまでもありません。今回の『ミシュラン・グリーンガイド東北WEB版』公開をきっかけに、多くの外国人観光客が東北に興味を持ち、実際に訪れていただきたいと思います。また震災復興の一助となれたら幸いです」

**【ミシュラン・グリーンガイド東北WEB版 概要】**

公開日：2016年12月8日（木）

リンクアドレス：

英語 <http://travelguide.michelin.com/asia/japan/tohoku>仏語 <http://voyages.michelin.fr/asia/japon/tohoku>

掲載地一覧

* 今回新たに掲載された観光地・観光施設は NEW で表記しております

NEW 以外の掲載内容、星の数は書籍「ミシュラン・グリーンガイド・ジャポン」第4版と同一内容です

県	名称（英語）	名称（日本語）	評価	新掲載地
青森、秋田、岩手	Towada-Hachimantai National Park	十和田八幡平国立公園	★	
青森、秋田	Shirakami-sanchi	白神山地	★★	
青森、秋田	Towada Lake	十和田湖	★	
青森	Oirase Gorge	奥入瀬溪流	★★	
青森	Hirosaki	弘前	★	
青森	Zenrin-gai	禅林街	★	
青森	Tsugaruhan Neputa-mura	津軽藩ねぶた村		
青森	Nakacho Historic Quarter	仲町	★	
青森	Hirosaki Castle	弘前城		
青森	Fujita Kinen teien	藤田記念庭園	★	
秋田	Kakunodate Denshokan Museum	角館榊細工伝承館		NEW
秋田	Ando brewery	安藤醸造		NEW
秋田	Samurai district of Kakunodate	角館武家屋敷通り	★★	NEW
秋田	Kakunodate	角館	★	NEW
秋田	Oga peninsula	男鹿半島	★	NEW
秋田	Namahage Museum and Oga Shinzan Folklore Museum	なまはげ館・男鹿真山伝承館	★	NEW
秋田	Sinzan shrine	真山神社		NEW
秋田	Shirakami-sanchi World Heritage Conservation Center	白神山地世界遺産センター		
秋田	Nyuto Onsen-kyo	乳頭温泉郷	★★	NEW
秋田	Dakigaeri Gorge	抱返り溪谷	★	NEW
秋田	Kinpo shrine	金峰神社		NEW
秋田	Tazawa Lake	田沢湖	★	NEW
岩手	Hiraizumi	平泉	★	
岩手	Motsu-ji	毛越寺		
岩手	Chuson-ji	中尊寺	★★	
岩手	Geibikei Gorges	猊鼻渓	★	
岩手	The Miracle Pine Tree	奇跡の一本松	★	NEW
岩手	Rikuzentakata	陸前高田		NEW
岩手	Koiwai Farm	小岩井農場		NEW
福島	Aizuwakamatsu	会津若松		NEW
福島	Tsurugajo Castle	鶴ヶ城		NEW
福島	Oyakuen Garden	御薬園		NEW
福島	Sazaedo Pagoda	さざえ堂	★	NEW
福島	Goshiki-numa path	五色沼自然探勝路	★	NEW
福島	Mitsuya brick warehouses	三津谷煉瓦蔵群		NEW
福島	Wakaki Shoten	若喜商店		NEW
福島	Shingu Kumano shrine	新宮熊野神社	★	NEW
宮城	Kesennuma	気仙沼		NEW
宮城	Kesennuma Fish Market	気仙沼魚市場	★	NEW

宮城	Shark Museum	シャークミュージアム		NEW
宮城	Matsushima	松島	★★★	
宮城	Entsu-in	円通院	★★	
宮城	Zuigan-ji	瑞巖寺	★★★	
宮城	Matsushima Bay	松島湾	★	
宮城	Scenic views over Matsushima Bay	松島四大観	★★★	
宮城	Minamisanriku	南三陸		NEW
宮城	Sendai	仙台	★	
宮城	Sendai Castle	仙台城跡		
宮城	Zuiho-den	瑞鳳殿	★★	
宮城	Miyagi Museum of Art	宮城県美術館		
宮城	Sendai City Museum	仙台市博物館	★★	
宮城	Sendai Mediatheque	せんだいメディアテーク		
宮城	Rinno-ji	輪王寺	★	
宮城	Osaki Hachiman-gu	大崎八幡宮	★★	
宮城	Shiogama	塩竈	★★	
宮城	Shiogama-jinja	塩釜神社	★★	
宮城	Fish Market	塩釜魚市場	★★	
宮城	Zao Okama	蔵王御釜	★	NEW
山形	Ginzan Onsen	銀山温泉	★	NEW
山形	Sakata	酒田	★	
山形	Sankyo Rice Storehouses	山居倉庫		
山形	Homma Residence	本間家旧本邸	★★	
山形	Sakata Museum of Art	酒田市美術館		
山形	Domon Ken - Photography Museum, Sakata	土門拳記念館	★★	
山形	Homma Museum of Art	本間美術館	★	
山形	Mt Haguro	羽黒山	★★	
山形	Churen-ji	注連寺	★★	
山形	Gosai-den	三神合祭殿(羽黒山)	★★	
山形	Tsuruoka	鶴岡	★	
山形	Chido Museum	到道博物館	★	
山形	Yamadera (Risshaku-ji)	山寺(立石寺)	★★	NEW
山形	Zao Onsen Dai Rotemburo	蔵王温泉 大露天風呂		NEW
山形	Zao Onsen	蔵王温泉		NEW

「ミシュラン・グリーンガイド」とは

最初のミシュランガイド・フランス版は、1900年8月に発行されました。当初、ドライバーのために作成されたこのガイドには、タイヤの使い方と修理方法、自動車修理工場のリスト、市街地図ガソリンスタンドや、ホテルやレストランなどの実用的な情報が満載していました。1926年、ブルターニュ編が発行されて以降、「ミシュラン・グリーンガイド」という旅行ガイドのラインナップが誕生しました。ミシュラン兄弟は、自動車の活用を促進し、ひいてはタイヤ市場を発展させていくために、旅をより安全で楽しいものにする、つまりモビリティの向上を目指しました。これは現在もミシュランの地図、ガイドなどの各種刊行物に共通の目標になっています。

「ミシュラン・グリーンガイド」シリーズは、好奇心に満ちた旅行者たちが、訪れる土地をよりよく理解し、充実した旅を楽しむような情報を満載しています。豊かな自然や多彩な文化に触れることができる興味深い観光地が紹介されており、掲載地は旅行者へのお薦め度という観点で、星なしから「わざわざ旅行する価値がある」という三つ星まで分類されています。星は「わざわざ旅行する価値がある（★★★）」、「寄り道する価値がある（★★）」、「興味深い（★）」を意味します。この評価は、「ミシュラン・グリーンガイド」独自の9つの基準に従って決められます。

1. 旅行者がその観光地を訪れた時に受ける第一印象
2. その場所の知名度
3. 文化財の豊かさ、レジャーの充実ぶり
4. ユネスコの世界遺産などの公的評価
5. 芸術品や史跡の固有の美術的価値
6. 美観
7. 作り物ではない本物としての魅力と調和
8. 旅行のしやすさと利便性（施設整備、アクセス、維持管理など）
9. 旅行者の受け入れの質

「ミシュラン・グリーンガイド」コレクションは、客観的で正確、明瞭でわかりやすい情報を提供し、旅行者をサポートすることを常に目指しています。現在 360 種類のガイドが計 10 か国語で展開されています。

ミシュランについて

11 万 1,700 人の従業員を擁し、170 カ国で事業を展開するミシュランは、タイヤ製造の世界的なリーダーです。持続可能なモビリティの向上を常に追求し、五大陸 17 カ国の 68 カ所の製造拠点で、航空機、自動車、自転車、建設用機械、農業用機械、トラック、モーターサイクルなどのあらゆる種類のタイヤを製造し、販売しています。また、旅行ガイド、ホテル・レストランガイド、地図、ロードアトラスを発行するとともに、電子モビリティサポートサービスの ViaMichelin.com を提供しています。研究開発は、ヨーロッパ、米国と日本（群馬県太田市）にあるテクノロジーセンターで行っています。

日本のミシュランについて

ミシュランの日本における歩みは、1964 年 9 月 17 日、東京オリンピック開幕の 23 日前に開通した、浜松町・羽田空港間に新設されたモノレールへのミシュランスチールラジアル“X”タイヤの採用から始まりました。日本ミシュランタイヤの歴史は東京オリンピックとともに始まったといっても過言ではありません。日本ミシュランタイヤは、ミシュラングループの基礎研究と、日本・アジア地域の乗用車、ライトトラック用タイヤの開発を担うとともに、モーターサイクル用、乗用車・ライトトラック用、トラック・バス用から、航空機用、建設機械・農業機械用まで、幅広いレンジのタイヤを取り扱い、ガイドブック事業、ライセンス事業も展開しています。